

第32回恵庭クロスカントリースキー大会 PR

みんなで楽しめる市内最大の冬イベント!!

大自然を満喫しながら走る ワンウェイコース

令和2年2月16日(日)「第32回恵庭クロスカントリースキー大会」が開催されます。
恵庭市を代表する冬の一大イベントであるこの大会最大の特徴は、自衛隊演習場を整備して造成する自然豊かなコース!たくさんの自然に囲まれ、景色を楽しむことができます。種目も「歩くスキー3Km」から用意されておりますので、親子で参加(小学生以下のお子さま1名の参加料が無料になります)することもできます。また、4人1組で行われるリレーの部も毎年大変盛り上がる競技となっています。
会場内ではスノーラフティングや歩くスキー体験など、大会に参加しない小さなお子さまでも楽しめるイベントも行われております。ぜひ、ご家族、ご友人同士でお越しください!

【インターネット申込】
11月1日(金)～令和2年1月15日(水)
RUNNET (e-moshicom) <https://runnet.jp/>

【直接・郵便振替】
12月1日(日)～令和2年1月17日(金)



発行：NPO法人恵庭市体育協会
発行日：2019年11月1日
〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央5丁目199-2 恵庭市総合体育館内
TEL：0123-21-9900 ホームページ：<https://www.eniwa-taikyo.com/>



創刊号メッセージ

NPO法人恵庭市体育協会 会長
松本 博樹



発刊にあたって

当協会の活動につきましては、これまでホームページや広報の暮らしのカレンダーなどでお知らせしておりました。協会独自のお知らせ版は予てよりの懸案事項であり、なかなか実現できずにおりましたが、やはり団体の紹介や事業活動をぜひ皆さまにお伝えたく、この度初めての試みとなりますが「えにわ体協ニュース」として発刊する運びとなりました。

私たちは「市内に組織された体育団体を統括し、その団体の連絡調整、スポーツの振興、普及を通じて市民の健全な発展と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する」ことを目的に、昭和31年に設立され、平成28年に60周年の節目を迎え、団体育成や自主的な企画・運営によりスポーツ活動の充実と発展のための活動を推進しております。

平成20年4月 法人格(NPO)取得
平成21年～ 体育施設(26施設)指定管理者

【現在の組織】

連盟・協会	22団体	(2,145名)
スポーツ少年団	31団	(868名)

大会・イベントなど

夏冬の2大イベント「えにわ健康・スポーツフェスティバル」「恵庭クロスカントリースキー大会」を開催し、市民や全道全国から1,000人規模の参加者を得ております。
また市民の皆さまに様々なスポーツの機会を提供すべく15の市民大会、17の自主事業(教室)や指導サービスを実施しております。
今後も皆さまに愛される団体組織として活動して参ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



市制施行記念プレ事業恵庭市民駅伝大会

スポーツくじ



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。



健康で活力ある生活の実現を!!

幅広い年代に健康やスポーツ・レクリエーションの情報を発信

9月29日（日）恵庭市総合体育館及び周辺で「えにわ健康・スポーツフェスティバル」が開催され、市内外約1,000名の来場者数となりました。アリーナでは事前申込イベントの「スーパー玉入れ」「五色つな引き」が行われ、熱戦が繰り広げられました。当日参加可能な「ポッチャ」「卓球バレー」のparasportsが注目され、多くの方に体験していただくことができ、格技室では「笑いヨガ」が行われ笑顔が溢れていました。屋外イベントは、雨の影響で短縮となってしまいましたが、「キックターゲット」「ふわふわすべり台」が盛り上がりしていました。お楽しみ抽選会前には「作って飛ばそう！紙ひこうき」イベントが行われ抽選会に花を添え、大変盛り上がり楽しい一日となりました。



令和元年度スポーツ功労者表彰式レポート



スポーツ界をけん引する受賞者 今ここに!!

これからの活動の励みに

10月31日（木）当協会の「令和元年度スポーツ功労者表彰式」が恵庭市総合体育館研修室で行われました。この表彰式では、当協会、各加盟単位団体において各種スポーツ大会に出場し優秀な成績を収めた個人や団体、事業発展のために功績のあった個人や団体に「スポーツ賞」「スポーツ振興賞」「スポーツ功労賞」を授与いたしました。受賞された皆さまを紹介いたします。

《スポーツ賞》白井丞太郎（陸上）・一丸竜希（陸上）・伊藤駿（陸上）・長田裕香（陸上）・大西峻介（新体操）・恵庭南高等学校新体操部（新体操）《スポーツ振興賞》橋本芳美（陸上）・檜館修（スキー）・門田秀昭（サッカー）・後藤剛（サッカー）・朝田義幸（軟式野球）《スポーツ功労賞》笹松京次郎 敬称略



前年の表彰式の様子

体育協会加盟団体紹介



目標に向かって頑張ろう!!

恵庭バスケットボール協会

本年度の朗報をご紹介します。これまでもいくつか社会人チームの活躍がありましたが、今年、念願の「地域リーグ」に『CAMELLIA』という男子チームが所属することになりました。「地域リーグ」は、従来の「北海道実業団リーグ」を承継した組織で、社会人団体としては北海道トップリーグです。過去、恵庭市役所も所属していましたが、30年の空白期間を経て今季より参加を果たしました。将来的には、現在、レバンガ北海道が所属するB1リーグの下部リーグとなるB3への参入も視野に入れているチームです。市民の皆さまの応援をお願いします。



恵庭剣道連盟

設立：昭和51年4月1日

会長：豊島崇伯 会員数：40名

恵庭剣道連盟は剣道の理念「剣道は剣の修練による人間形成の道である」の元、スポーツ少年団の指導も含め稽古に励んでいます。

【令和元年成績】

《北海道高齢者剣道大会》男子65～69歳の部（準優勝）工藤英二・女子50～59歳の部（優勝）宮野厚子《北海道団体優勝大会》女子50歳以上の部（準優勝）《石狩管内スポーツフェスタ剣道大会》高齢者の部（優勝）・年齢別の部（優勝）・一般男子の部（準優勝）

剣道を通じ感謝の心を大切に、強い心と体を目指し剣道連盟一同切磋琢磨していきたくと考えます。少年団の子供達には勝つことの喜びと負けた時の悔しさ、続けることの大切さ知ること成長があると信じ、礼儀を重んじ活動して参ります。



恵庭新体操協会

恵庭の新体操競技は、これまで男子では恵庭南高校の全国大会準優勝、北海道新体操クラブ恵庭の全国大会優勝といった数々の成果を収めていましたが、近年では競技者数の減少に伴い上位より遠ざかっており、また女子には高校でのチームはなく、ジュニアチームが毎年全国大会に出場するものの、成績が振るわない状況にあります。しかしながら競技生活を終えたOBがそれぞれのチームで指導を行うなど、過去の栄光を取り戻すべく少しずつではありますが動き出しております。今後においても、男子及び女子の更なる飛躍が期待されます。

